



"To acknowledge the duty that accompanies every right"
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

THE OSAKA CENTENNIAL

C/O KITAMURA BUSINESS CONSULTANTS OFFICE
 503 Shinsuibashi Urbanlite
 1-5-12 Nishi-Shinsuibashi Chuou-ku
 OSAKA 542 JAPAN

MARCH 1996. No. 9
 The Service Club to the YMCA
 Chartered September 25, 1982

MOTTO (1995~1996)

- IP "Youth-Our Heritage-Our commitment" 「ユース-我らの財産-我らの誓い」
 AP "Y'sdom working with YMCA. Y'sdom working with Youth" 「ひとつとなって青年とYMCAへ」
 RD 「共に生きる喜びを確信しよう」
 DG 「今、ワイズの原点を見つめよう」
 CP 「ひとりびとりを大切に！」 "Valuing each and every person"

○月間強調テーマ：「ウエルネス」

= 3月の聖句 =

ことば
 初めに言があった。言は神と共にあった。言は神であった。この言は、初めに神と共にあった。

(ヨハネによる福音書 1章 1-2節)

◎ 95/96年度日本区強調月間アピール

3月 ウエルネス

ワイズ運動にとって、こころ・からだ・人間関係のすべてに、あるべき姿を探求することは欠かせない目標です。そして、このことはワイズが、もっと地域に発表して、賛同者を得ることのできる「課目」です。

= 3月お誕生の方 =

Happy Birthday to following people ……
 奥野メネット 2日, 谷川メネット 17日, 鈴木君 26日

◆3月第1例会は第3水曜日が祝日のため21日(木)に変更します。

=== 3月第1例会 ===

日時：1996年3月21日(水) 6:30 ~ 8:30 p.m.
 場所：大阪グランドホテル

- 司会：掛江 康一君
 柴田 健会長
 1. 開 会 点 鐘 同
 2. ワイズソング 同
 3. 聖 句 朗 読 平田由喜子メネット
 4. ゲ ス ト 紹 介 柴田 健会長
 5. クラブ 臨時 総会 議長：柴田 健会長
 6. 入 会 式 (坂本哲朗氏) 柴田 健会長
 7. 日々の糧及び黙 禱 同
 8. 晩 餐 同
 9. "私の生き方、私の健康観"
 進行：山田 孝彦君
 Commentator：中村 隆幸君
 10. お 誕 生 日 祝 い 同
 11. ニコニコ 献金 トライバー
 12. 役員会・委員会報告・YMCAニュース
 13. 閉 会 点 鐘 柴田 健会長

◎当日はウエルネスに因んで、例会前 5:00p.m.より YMCA室内体育館にてスポーツ又は見学をします。(自由参加)

2月在籍者	2月 出席者		2月出席率	BFポイント
29名			65.5%	2月分切手 340 gr.
広義会員	メン	18名	(11名)	現金 500円
0名	メネット	5名	0名	本年累計
合計	コメット	0名	0名	切手 4,710 gr.
29名	ビジター	0名	0名	現金 12,420円
	ゲスト	2名	1名	(購"2月BF給"をご郵付)
	合 計	25名	12名	

役員

会 長：柴田 健
 副会長：黒田 巖之
 "：佐藤 勝雄
 書 記：栗山 佳三
 会 計：秋月 利英
 "：津田葉清政

◎2月ニコニコ献金
 19,500円

◎3月第1例会当番：(第3班)山村君, 平田君, 秋月君, 三浦君, 栗山君, 掛江君：宜しくお願ひします。

《今月の聖句によせて》

イエズス会のフランシスコ・ザビエルが1549年鹿児島に上陸した時、ラテン語の聖書とともに、日本語訳の「マタイ福音書」の一部をもって来たのがカトリックの日本語訳聖書のはじまりといわれている。プロテスタント側では、1837年、当時マカオに住んでいた3人の日本人漂流船員がギョツラフを手伝って翻訳した「ヨハネ福音書」で「ハジマリニカシコイモノゴザル」はよく知られている。カシコイモノとは言（コトバ）の意味で、現代訳でもこの部分は難しい箇所であるが、「まだ、この世界に何もかもなかった時、すでにキリストは存在しておられた。キリストは神といっしょにおられ、また神ご自身である」という意味である。

本月は聖句の意味と共にギョツラフの日本語訳の苦心の程をしのんでいた。こうと思って引用した。

（聖句撰・解説：田中 稜二）



（慕歌に興味深く今日の歩みを話される真嶋克成君）



（食当り覚悟で食べた刺身などミャンマーでの活躍を語られる笹江良樹君）

= 2 月 第 1 例 会 報 告 =

栗山 佳三

2月第1例会は、21日（水）午後6時30分に、杉浦真喜子君の司会で始まり、開会点鐘、ワイズソング、真嶋克成君の聖書朗読へと進みました。今日はTOF月間、世界の飢えに苦しむ子供達を覚えてコーヒーとケーキでの例会となりました。

今日のスピーカーは真嶋克成君で、YMCAの国際・社会奉仕センターの活動について話をお伺いしました。学生時代、伊勢湾台風被害救援ボランティア募集の1枚のポスターにひかれての1週間のボランティアキャンプ参加、そこでのYMCAとの出会いからYMCAへの奉職、YMCA設立百周年記念事業の一環としての奉仕センターの設立、国際奉仕・地域奉仕とYMCAとの係わり合いなど実施報告を交えながら興味深く拝聴致しました。

また、YMCAとミャンマーとの関係について、笹江良樹君から説明があり、当初、地元住民の歓迎を無にするわけにゆかず、食当り覚悟で食べた刺身の話など座を沸かせました。その後、フリートキングに入り、「個別的な活動については良く分かったが、日本の社会奉仕活動の中にYMCAの顔が見えてこない。もっと貢献できることがあるのではないか。……」。「いやいや、小人数で良くやっている。Y'sももっと知る努力をして、Y'sとしてどう参画出来るかを考

えるべきだ。」「あの阪神大震災のボランティア活動は、YMCAにしか出来ない活動だった。」など意見が続出し、活発な討議の場となり、有意義な例会となりました。

今後も話す、聞くの一方通行でなく、このような会員同志が、遠慮なく話し合える例会を持ちたいと考えます。

= 3 月 第 2 例 会 =

日時：1996年3月27日（水）6:30～8:30p.m.
場所：大阪グランドホテル

▽ 新入会員 プロフィール ▼

氏名：坂本 哲朗
 生年月日：昭和35年(1960年)8月27日生
 住所：交野市南星台3丁目16の11
 TEL：0720-91-1371
 職業：クボタシステム開発株式会社
 結婚記念日：5月5日
 家族：妻 千春 専業主婦
 長男 拓也 8才 小学生
 父 松男 坂本建築事務所(土佐堀Y's)
 母 富子
 趣味・興味：テニス、旅行、特にテニスに熱中
 しています。毎週土曜日2時間のレッスンを
 受け、時には妻と共にプレイすることもあり
 ます。
 旅行も時間とお金の許す範囲で楽しんでいま
 す。今、夫婦で南国の島ブーケット島に魅せ
 られています。
 同年代の友人の出入りの多い我が家ですが、
 Y'sに入って、年齢層の違う方々とも交流で
 きる事を楽しみにしておりますので、よろし
 くお願いします。(坂本)

=96-97年度 事業委員=

(○：委員長)(敬称)

YEEP：○中村, 坂本
 Yサ・ASF：○山田
 IBC：○谷川
 プリテン：○福永
 CS：○池永, 川越
 プログラム：○鈴木, 黒田
 BF：○山村, 森
 ファンド：○隅田
 EMC：○杉浦
 物品サービス：○秋月
 ドライバー：○長瀬
 MET：○平田
 ウエルネス：○奥野

= ファン ドから御礼 =

2月21日第1例会でファンド資金のため“焼のり”
 を販売させていただきました。

2月3日の「節分に巻寿司丸かぶり」には間に合
 いませんでしたが、沢山の方にご購入いただきありが
 とうございました。

売上：

全型焼のり 10枚入り
 @200円 X 130ヶ 26,000円
 内ファンド資金に 6,500円を
 計上することができました。

以上報告いたします。ご協力に感謝申し上げます。
 なお、今しばらくは販売が可能です。

ご用の方は、隅田まで連絡をお待ちしております。
 ファンド担当 隅田 保

中西部

EMC シンポジウム

- 日時：1996年3月30日(土)
 (受付開始 12:30p.m.)
 開会：1:30p.m. 閉会：5:30p.m.
 ○場所：大阪YMCA会館 10階
 ○プログラム：
 司会 三浦直之 中西部EMC主査
 (1) 開会挨拶 加茂栄三 中西部長
 ワイズソング
 (2) 基調スピーチ 本島紀之氏
 (日本区EMC主任)
 (3) EMCについてグループ討論
 (5グループに分れて討論)
 --休憩・(軽食)--
 (4) 討論結果発表..... 各グループ (4:00p.m.~)
 (5) YMCAの歌
 (6) 閉会挨拶..... 今村一之 次期中西部長
 ○参加費：無料
 ○連絡先：三浦直之 EMC事業主査
 (☎ 館:06-654-0285 FAX 館:06-376-0687)
 ○出来るだけ大勢のワイズメン・メネットのご出席を
 お願いします。

= BF 2月分報告 =

(2月分合計・本年度累計は第1面に掲載)

- 切手・現金提供者：(敬称, 50名)
 秋月, 栗山, 黒田, 柴田, 杉浦, 鈴木, 隅田,
 長瀬, 福永, 三浦, 森, 山田
 以上 12名

○中西部長加茂様より、BF切手について正確な情報
 をいただきましたので、再度お知らせします。

*切手 10 kg = 6,000円 (ポイント制は廃止)

*現金 1人当り 3,000円/年 を目標とする。

従って、プリテンの表示も今月より gr.表示になり
 ます。今後は現金の方もよろしくお願い致します。

(BF 長瀬)

= 2 月 第 2 例 会 報 告 =

(2月28日(水) 6:30p.m.)

(報告)

1. 大阪YMCA第2回チャリティーラン'96の第1回実行委員会を下記の通り開催する。

日時：1996年3月2日(土) 18:00-20:00

場所：大阪YMCA会館 903B号室

議題：第1回チャリティーラン'95の評価
第2回チャリティーラン'96の実施体制について、役割分担その他

出席者：中西部・阪和部両部長、Yサ・CS各事業主査、各クラブ会長出席。

参加費：50,000円/1チーム(昨年同様)

チャック・ウィルソン氏大会会長の予定。

2. 中西部EMCシンポジウムについて：

日時：3月30日(土) 1:30-5:30p.m.

場所：大阪YMCA会館10階

三浦事業主査担当につき当クラブより多数出席されるよう会長より要請があった。

3. 東京ワイズメンズクラブ65周年記念会：

日時：1996年3月23日(土) 2:00-6:30p.m.

場所：東京YMCA国際奉仕センター YMCAホール

会費：8,000円(内4,000円は神戸YMCAへ寄付)

4. 京都パレスワイズメンズクラブ25周年記念会：3月17日(日)開催

(協議)

1. 3月第1例会：別掲プログラムの通り。

ウエルネス強調月間に因み、例会前にYMCA会館の室内体育館にてスポーツ又は見学(自由参加)

2. 4月第1例会：(4/17)LT強調月間に因み、増成新総主事に卓話を依頼する予定。

3. 一泊研修会を4月28(日)、29日(祝日)

会場は鈴木プログラム事業委員長が堀君と交渉される予定。

4. 中西部代議員1名選出の件：

当クラブより2期2名連続出ているため、今回は見送ることとする。

5. 会長研修会出席の会長旅費(新幹線往復)はクラブの負担とする。

6. 中西部長依頼による神戸YMCA復興援助資金としての絵ハガキを中西部10クラブにて負担する件：

当クラブは50部(¥25,000)負担することとする。

7. 次期事業委員選出の件：別掲の通り選出した。(次期役員選考委員会開催)

◎96/97年度当クラブ役員再選出の件

次期役員は1月第1例会で開催の総会にて承認されたが、次期会長の田中穰二君が健康上の理由により辞退されたため、当日再度次期役員選考委員会を行い、別掲の通り選出した。これを3月第1例会にて臨時総会を開き、承認を求めるとした。

(頌:嶽)

1996/97年度 大阪センテニアル ワイズメンズクラブ役員

(敬略)

会長：栗山佳三

副会長：秋月利英 山田孝彦

書記：三浦直之 藤原正巳

会計：津田葉清政

なお、メネット会長は交渉中。

中西部BF事業主査：隅田 保

《「なかのしま」2月準備例会報告》

杉浦 眞喜子

「なかのしま」の2月例会は2月14日に開かれましたが、バレンタインデーとあってメンバー一人一人が思い思いにチョコレートを用意しての出席でした。おかげでセンテニアルのおじ様応援団の方々は、予想外(ひょっとして、ちゃんと予想し期待していたのかな?)のチョコレートに囲まれてニコニコ顔でした。でもなんと言っても圧巻は山地和家子さん持参の「手作りチョコレートブローチ」。かわいいかごの中にポップに囲まれたハート型のチョコレート(実はこれがブローチ)を見つけてみんな「ワァーかわいい!」の歓声。

そんな和気あいあいの楽しい雰囲気の中での例会は、松下広子さんの司会で始まりました。開会、ワイズソング、出席者の自己紹介、食事(「なかのしま」はまだ正式なワイズメンズクラブではないので、TOFはしませんでした)そしてフリートーク。まず先月からの懸案になっている「バナー」のデザイン。先月の話し合いをもとに戸田亜理子さんが描いてきて下さった図案を見ながら、「ここはこの色がいい」とか「これは刺繍で」とかワイワイガヤガヤ。センテニアルの三本の川と野ばらがあしらわれたバナーはなかなか素敵なものになりそうです。

その後、「クラブの会則を考えよう」ということで、センテニアルの会則などを参考にして作られた会則案を、「第1条 総則」から「第16条 会則の改正」まで一条づつ丁寧に検討していきました。無味乾燥と思える条文のなかにあるワイズの精神をくみ取り、想像力を働かせて新しいクラブの活動へ夢を膨らませましたという訳で我が「なかのしま」クラブは、着々と設立の準備が整ってきましたが、ただただ足りないのは、メンバー数。私たちの仲間に加わって一緒にワイズを楽しもうというステキな女性はいませんか?

今月の出席者は、川木、戸田、本間、松下、保田、山地、杉浦の7名とセンテニアルから黒田、津田葉、三浦、山田の4名でした。

メ ネット だより

柴田 暢子

厳しい寒さの毎日でございますが、皆様にはお変わりなくお過ごしのことと存じます。

本年度も後半期に入りました。メネット活動にご協力頂き感謝申し上げます。

この度阪和部合同メネット会の日時が決まりました。皆様、是非、奈良の都でのこの催に参加致しましょう。

もう少し暖かくなりましたら、一度メネットの皆様達と食事会をさせて頂きたいと思ひます。

場所は未定でございますが、どこか良い所、行ってみたい所などございましたら、お知らせくださいませ。メンを除いてのひとときを楽しくおしゃべり致しましょう。どうぞよろしくお願ひ致します。

阪和部合同メネット会のご案内

いにしへの 奈良の都の 八重桜
けふ九重に 匂ひぬるかな

春爛漫の古都奈良で「阪和部合同メネット会」を下記の通り開催いたします。春の一日メネットの親睦を深め、楽しく過ごしたいと思ひます。皆さまお誘い合わせの上、多数ご参加下さいます様、ご案内申し上げます。当日は、日本区メネット事業主任福島多恵子さんもご出席下さいます。

日時：1996年4月20日(土) 11:00~14:00
(登録開始 10:30より)

場所：日本聖公会奈良基督教会 シオンホール
奈良市登大路町45 (☎0742-22-3818)
近鉄奈良駅より(東向通り)徒歩2分
JR奈良駅より(三条通り)徒歩10分

会費：3,000円

プログラム：

○バイブオルガン演奏 佐分利 みどり

○講演 「奈良町」について

◆お申込は3月31日までです。

ワイズメンズクラブ国際協会日本区 第2回西副区大会

1996年5月25日(土)~26日(日)

於：YMC A六甲研修センター

(詳細2月ブリテンをご参照願ひます)

=参加申込受付中=

国際・社会奉仕センターの動きは 新しい「土佐堀館」の中で

真嶋 克成

大阪YMC Aの新年度(1996年)体制は新総主事の増成恒哉氏のもとでスタートします。

センテニアルワイズが創立以来応援・奉仕していただいた国際・社会奉仕センターは、業務体制が変り、「土佐堀館」という名称の事業所の中の一つの活動の場として継続されます。

「土佐堀館」の事業責任者は前大阪YMC A国際専門学校校長角正信(スミマサノブ)氏です。私は、法人本部の中にある企画開発・資料室の国際交流・国際協力担当に異動します。(オフィスは大阪YMC A会館3階)連絡主事の笹江良樹氏は高槻YMC Aに転動します。そのため、2月の例会で本人からも挨拶がありました。一応2月までで連絡主事の役を降りることになりました。

ワイズでの連絡主事としての役割は、一応6月までは出席主事の真嶋が引き受けますが、角主事も可能な限り、例会に出席することになります。

大阪YMC Aは、大幅な人事異動がありましたので、各ワイズ連絡主事と出席主事の変更・異動もあると思ひます。

「土佐堀館」の事業は、土佐堀館の現在のフィットネスセンター(体育館活動)と防災センターを含む大阪YMC A会館の総務業務を担います。

「土佐堀館」の新しいスタッフ体制・業務分担などは、角主事からお知らせすることになるでしょう。

大阪YMC A第2回

チャリティー・ラン '96

開催予定

日時：1996年5月12日(日)午前10時~午後1時

場所：大阪市花博記念公園(鶴見緑地公園)

依頼内容：

①実行委員会への参画

②チームとして参加

③支援金の協力

④賞品・景品等の寄付

⑤当日運営ボランティア

チャリティー・ラン事務局：

大阪YMC A国際・社会奉仕センター

担当：角 正信、三宅玲子

☎06-441-5598 FAX 06-443-0739

◆なお、第1回実行委員会は、2月第2例会報告の通り3月2日(土)に開催されました。

◆◆◆ クラブ・ソング ◆◆◆

Once more we stand, new zeal our hearts imbuing;
We raise our hand, Our service pledge renewing,
Ne're to deny our motto's claim,
Y's Men in fact as well as name,
Always our objects to pursue,
We consecrate ourselves anew.

うたえば ころろひとつに
ともがき ひろがりゆきて
とおきも ちかきもみな
ささげて 立つやワイズメン
さかえと ほまれゆたか
まことは 胸にあふれん

☺ニコニコ・メッセージ☺

- 諸先輩方のご発言、討論は大変“み”のあるものでした。例会でこういう場の持てることは、我がクラブ、センテニアルの一番の良い所だと思います。
・・・秋月利英
- YMCAの活動の柱のひとつである奉仕のあり方について、又Y'sのかかわりについて考えさせられる一夜でした。
・・・栗山佳三
- 真嶋さん、笹江さん、奉仕センターでのお働き、本当にご苦労様です。
・・・黒田敏之
- 国際・社会奉仕センターの活動内容を発表する場を与えられて感謝致します。
・・・笹江良樹
- 楽しい一時でした。
・・・佐藤勝雄
- 本日はタイム・オブ・ファストの月ですが、たくさんおこし頂き感謝。真嶋メンのスピーチでYMCAの今迄知らなかったことを勉強させて頂きました。
・・・柴田 健
- YMCAのことをよく考えることが出来、いろいろ知ることが出来ました。感謝！
・・・杉浦真喜子
- 真嶋会員の報告に対応して、会員各位が熱心にYMCA、ワイズメンの本質について討議して、愉快でした。
・・・鈴木謙介
- 食事が無い月で、もの足りない思ひでしたが、YMCAの事を色々と考えさせられるお話しが出て、空腹も忘れ、昔と今現在のYMCAとの関係を考える時間を持ちました事、幸でした。感謝。
・・・鈴木美藤
- やはりワイズの例会は楽しかったです。YMCAについての真剣な話合も、誠に有意義で思いを新にいたしました。
・・・隅田 保

○センテニアルクラブとして、具体的にどの様にサービスすれば最も良い関係をもつ事が出来るのでしょうか、今後考えて行きたいものですね。

・・・津田葉清政

○YMCAについて、いかに知らないかを痛感しました。

・・・長瀬由香子

○現在のYMCAの実態を知ることが出来て有益でした。学Yで動いていた40年前が思い出されます。今後センテニアルは如何に対応すればよいか、この際更に検討を続けたいものです。真嶋さん、笹江さんのご労苦を感謝いたします。

・・・福永嘉彦

○YMCA、Y'sの活動についての論議とても有意義でした。これからの活動を期待します。

・・・福永滋子

○久しぶりに出席させて頂き、心楽しい一時でした。Y's、YMCAが益々積極的に活動を深められたらと念じております。

・・・藤原正巳

○充分時間をとって頂きありがとうございました。YMCAのことについてお話しし、また真剣にみなさんが聞いて頂きありがとうございました。

・・・真嶋克成

○YMCAの今後の活躍を祈ります。センテニアルとのかかわりを持ちながら。

・・・三浦直之

○YMCA国際・社会奉仕センターの活動について、真嶋メン、笹江メンはじめ、皆様の有意義なお話、有りがとうございました。

・・・森 晴美

○YMCAについての再認識の話は、TOFの空き腹にぐんとひびきました。これからは更に一層の貢献をしたいものです。

・・・山田孝彦

○YMCAの活動方針でいろいろと勉強させて頂きました。

・・・山村幸明

○YMCAのことをもっと知らなければいけないあと考えさせられました。

・・・山村利子

〔個人消息〕

谷川 寛君

○アジアYMCA同盟常務委員会（3月20日～23日 於香港）にワイズASD YMCAリエゾンとして参加されます。

○熱海グローリーワイズの3月例会（3月27日）にゲストスピーカーとしてワイズメネット同伴で参加されます。

〔編集後記〕春の気配にイースターが待ち遠しい。笹江さんのご転勤に当り、感謝申し上げますと共に、今後のご成功をお祈りします。次期役員も決まり、更に活性化されるなかで、このブリテンもそれに応じた新しい息吹を期待します。皆さんの忌憚のないご投稿をお待ちしております。よろしく.... (YF)